



Shobara Silver

庄原シルバー

会報
新春号
2023.1



— 主な内容 —

新年の挨拶	2
卯年の抱負	4
互助会だより	6
事務局だより	8
安全適正委員会	10
庄原の昔話	11

会員スローガン

明るく 楽しく 元気よく

今日も一日社会貢献

働く高齢者の充実した毎日！
シルバー人材センターをご存じですか？



公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理事長 田村 富夫

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。当センターの事業も地域の皆様、企業・事業所、庄原市様のご支援により順調に推移し、心より感謝申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

シルバーって、何をしていますのですか？と、よく聞かれます。私もよくは知らないで入会しました。シルバー本所の建物には、『会員募集中・活かしてみませんか、豊かな知識、経験、技能を』という縦長の看板が掲げられています。そうなんです。シルバーは、元気に暮らす高齢者の力を、社会的に活かす役目を果たしています。歳をとっても、生き生きと元気で過ごしたいと考える高齢者が活躍する居場所と出番をつくる役割をしています。地元から高齢者向けの無理のない臨時・短期・軽易な仕事を請け負って、安全さと適正さに配慮しながら、会員に紹介しています。

シルバーの先輩たちは、体と財布が衰え、気力も次第に失われ、ともすると人と話すのも億劫になり、次第に閉じこもりがちになることの多い高齢者。外に出るのは最低限の買い物と病院か整骨院だけ、他人と会話するのは顔見知りのいる病院だけ。そうした社会的に小さくなって孤立しがちな高齢者を包み込む地域社会の中の組織をつくらうとします。そして、働くことは健康と幸せの源泉だと気づき、「生き

がい就業」という言葉を生み出して、退職後の豊かな人生と社会をつくるしくみをつくりました。

入会説明会では、こんな話をします。「自主・自立、共働・共助」が、シルバーの基本理念です。助け合いながら仲よく共に働くことにより、社会に参加し、そこに、喜びや生きがいを見いだそうとする地域の高齢者が集まって組織する会員組織で、自分たちで役員を選び、組織や事業の運営に参画します。各人の希望と能力に応じた働き方をして、会員が働く仕事量に応じて「配分金」（報酬）を支払います。私の入会の動機は、この理念とあり方への賛同の気持ちでした。

都道府県知事の認定を受けた公益的公共的な団体で、こんな仕事をしています。清掃・草取り・草刈り・剪定・宿直・水道メーター検針など、まだ多くあります。地域には日常のちよつとしたお手伝いを必要とされるお方があり、こうした小さな仕事の日々の暮らしを支えていると言えます。働くこと以外にも街路や公園、学校の美化などのボランティア活動を通して地域社会に貢献しています。

また、高齢者の技能、技術を高めるための各種講習も実施し、互助会では親睦旅行や新年互礼会もあり、カラオケ、グラウンドゴルフ、パソコン、しめ縄・門松、手しごと、園芸・こけ玉、レクレーションといった同好会もあります。

入会后、会員のお方は、生きがいがあり健康で意欲的な生活が送れて、プチ収入もあり、就業すること自体が楽しみになり日常が色づいたと話されます。現在430名のシルバー会員が、皆様の「ありがたう」の感謝の声に元気をもらい働いています。センター会員はお金儲けではない生き様として自分は仕事をし、元気で働けるうちは働きたいと常に深く考えています。「働くことにより体を動かし、社会とつながり、仲間ができて、健康に長生きできる」（第2次会員100万人達成計画）とうたわれているのを目にしました。

シルバーに対するご理解、ご協力をお願いし、皆様のご入会をお待ちしております。



庄原市長

木山耕三

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げますとともに、日ごろから市政全般にわたり、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。昨年を顧みますと、依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことに加え、電力・ガス・食料品等の価格高騰が深刻化する中、本市におきましては、市民の皆様が感染拡大防止に努めながら、日常生活や経済社会活動が維持できるよう、新たな変異株に対応したオミクロン株対応ワクチンの接種や、事業継続のための助成金や給付金など、様々な支援策を講じてきたところでございます。会員の皆様をはじめ市民の皆様には多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに対し、改めまして深く感謝を申し上げます。

謝を申し上げます。また、本市におきましては、昨年4月に庄原市地域福祉計画を策定し、市民相互に助け合い、地域と行政が連携する中で、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる「地域共生社会」の実現を目指すことといたしております。そうした中で、庄原市シルバー人材センターにおかれましては、就業を通じた高齢者の社会参加の促進を通じて、地域社会の活性化と地域福祉の向上に多大なるご貢献を頂いており、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、地域から寄せられる多種多様なニーズに、誠実かつ着実に対応いただいている会員の皆様のご活躍を、大変心強く感じているところでございます。市といたしましても、健康で意欲ある皆様が地域の担い手として、長年培ってこられた経験や知識、熟練の技能が発揮され、多様な場面で生き生きと活躍できる社会となるよう努めてまいりますので、より一層のご支援ご協力をお願いいたします。結びに、年頭に当たり、庄原市シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



庄原市議会議長

近藤久子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より庄原市議会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼を申し上げます。令和4年は、ロシアのウクライナ侵攻の長期化が世界経済に大きな打撃となり、国内においても、物価高騰により燃料や日用品の値上げが進み、私たちの生活に深刻な影響を与える年となりました。併せて、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症は、変異株の発生などから再拡大の傾向も見受けられ、依然として収束が見通せない状況が続いております。国や地方公共団体は、さまざまな経済対策や生活支援、ワクチン接種の推進などに取り組み、日常生活に安心が戻るよう努力しておりますが、私たちも、感染拡大防止に向け、一人ひとりが高い意識を持って取り組んで行くことが重

要であると思っております。さて、本市では、高齢化率がいいよいよ44%を超える超高齢社会を迎えており、高齢者が生き生きと元気で生活し、地域貢献や社会参加の出来る「生涯現役社会」の実現が、緊急かつ最優先の課題と考えております。このような状況の中、庄原市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者が活躍する場面の受け皿として、一貫して生きがいと就業機会を提供され、地域社会の発展と福祉の向上にご尽力いただきますこと、併せて、これらの活動が大きな成果を上げておられることに対し、改めて深く敬意を表す次第でございます。今後とも、会員増加の取り組みをさらに強めていただくとともに、高齢者の雇用対策及び就労支援の拠点として、健康長寿のまちづくりの一翼を担っていただきますよう、大いに期待するものでございます。市議会といたしましても、市民の負託に応えられる議会としてしっかりと議論を重ねながら、市民生活の向上はもとより、高齢者福祉の充実に一層の努力を傾注してまいります。新たな年を迎え、庄原市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご多幸、ご活躍を心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



「これからどう生きるか」

室 永 豊 満 (高野)

私の最高のパートナーである妻に、シルバー人材センターに入ってみたらどうかとの事で、平成26年に入会し、早いものでもう八年になります。今考えると仕事を辞めた私のこれから先の事を考えての勧めだと、今は妻に感謝しています。

入会して最初の仕事は、高野庁舎の宿日直の仕事でした。その仕事も、令和2年度に辞め、現在は主に2ヶ月に1回の水道メーター検針を

先輩の会員さんで行っています。それと、春から秋にかけては草刈の仕事をしています。草刈作業は大変ですが、依頼を受けた以上はできる範囲で精一杯作業をして、今後とも会員の皆様と共に頑張っていきたいと思っています。

寒い冬の時は、可愛い二匹の猫と健康な日々を過ごしながらかな春を迎えたいと思います。



「年 男」

藤 原 義 征 (庄原)

某社を六七歳で退職しました。現時には退職後は毎日が日曜日であり好きなことが存分に楽しめるものと想像していましたが現実は時間を持て余す状態でした。そんな或る日シルバーの先輩会員に誘われ会に入会させていただきました。入会后パソコン・グラウンドゴルフ同好会に参加させていただき楽しむことができています。気がつけば本年は七度目の年男ということで八四歳。ふり

かえればこれまでに命に係わる大病に三度も罹りましたが医学の進歩と同時に名医に恵まれ今日を迎えることができています。感謝・感謝です。この先八度目の年男を迎えるということは、私には到底不可能なことです。私には到底不可能なことではない人生を持病の腰痛と上手に付き合いながら我慢することなく楽しく過ごせることを願っています。

卯年の抱負



「玉手箱」

川 上 清 美 (東城)

昭和26年生まれの私は、中学3年途中に転校し、以来、岡山に15年間、広島には20年間お世話になりました。

帰って来た東城の街は、道は狭ま、家屋が建ち並んでいましたが、閉まっている店も多くありました。

小学校の時の通学路は、広く、遠く、周りは田畑ばかりでした。

今、浦島太郎のような気分になったものでした。土地勘や人脈も無いなか、シルバー会員となり、草刈

り、草取りに参加しました。現場が分らず、行きも帰りも会員の皆さんと一緒にさせていただいてばかりです。

そんな中、理事・編集委員・苦情相談委員と活動の場を与えていただいています。

コロナ禍ですが、兎年の今年こそ、白い湯煙の中みんなの笑顔を早く見たいと思っています。おとぎ話に出てくる玉手箱の不思議な白い煙のように！



「健康が一番」

加 藤 邦 江 (比和)

シルバー人材センターに入会して九年になります。一年目は、庄原の公園の草取・花植えをし、大きなブルーシートの上でのお弁当や、いろいろな話しを聞きそれはとても楽しい毎日でした。

次の年からは、草刈の仲間に入れてもらい刈払機の講習会にも参加しました。

草刈を始めた頃、水路際の作業が難しくいつも思っていました。ある時、先輩が刈っておられるのを見て

私も真似をし、出来るようになりました。健康が一番です。私は今どこも悪くなく足腰も今のところ大丈夫です。元気な身体に産み育ててくれた今は亡き母にいつも感謝しています。

もう72歳になりますが、「もう」じゃなく「まだ」72歳だと気分はとも若く持っています。もう少し気の合った仲間と草刈を頑張りたいと思っています。



「卯年の抱負」

田邊 宣彦（口和）

定年退職期を迎え、高齢男性は社会交流機会の減少による自己意識の硬直化（がんこ）が進行し、老害原因との情報を得て、是非とも社会との交流機会を得たいと考えていました。

運よくシルバー活動への参画の機会があり、以来現在まで積極的にシルバー活動に取組み、多くの新たな人々との出会いと、庄原市内各所で

の今まで経験のない体験をしており
ます。

シルバー活動は収益活動のみでなく、同好会や互助会の各種行事や活動に参加し多くの楽しみを得ています。

また、地域においても自治・自主防災活動や社会奉仕活動に参加して老害進行を遅らせ健康寿命保持に取り組んでおります。



「卯年」

新田 トキ子（庄原）

7回目の卯年が ついそこまで！
お百姓は私に任せて、お勤めだけしてね。亡夫と（13年前他界）63年前の会話です。

84才になります。いつの間にと思いたくなる。

姓が変わって62年、多く皆さんに助けをもらいながら、病氣一つせず元気で頑張ってきたのも健康であつたからと感謝です。懸命に生きて来た長い道のり、よくぞここまでと思わずにはいられません。

シルバーへ入会したのは何年前か定かではありません。最近、物忘れ

が進んでいます。

入会当時は国営公園の除草でしたが、今は時々入る、民家や墓地の除草の仕事です。

会員の元気な顔と姿に会うと、沢山話が出来て、とても嬉しいのです。

今はコロナ禍で、集うことも少なく、話にも花も咲かず、笑も少ないので、皆さんどう過して、居られるのかなあ!! と時々思います。

今の健康を大切に、周りに迷惑を掛けないように心がけ、感謝の気持ち忘れず、残りの人生を、ゆつくりと送りたいと思っています。



Shobara Silver 2023

「老後の楽しみ方」

大門 与志子（庄原）

私がシルバーに入会したきっかけは、「保育所の仕事があるんだけどやってみない？」と言う知人の話でした。定年後何もやっていなかったのも、不安な気持ちを抱えながらやってみようかと、始めた仕事でした。思ったより楽しい仕事で、園児に元気をもらいながら五年程勤めました。その間しめ縄を作る事に興味があつたので同好会にも入会しました。最初はなかなかうまくいかなくて、どのようにしたら皆さんのよう

にきれいに作れるのか悩みながら先輩の方々に指導していただきながら最近ではなんとか形になって来ました。年末の販売に加わって二年目になります。自分なりに工夫し、これからも楽しみながら良い作品を作りたいと思っています。コロナ禍の中で誰もが不自由な思いをしていますが私自身は健康でいるんな事に挑戦しながら老後をごせたら幸せだと思っています。

「六回目の卯年を迎え」

片山 悟（西城）

今年、早いもので六回目の年男、いつの間にか72歳、気持ちは若い？身体は年相応、頭はハンボケ!! 問題はこれからです。

平成24年、元の会社の先輩に誘われシルバー人材センターに加入し、先輩と同じ剪定班に所属しました。剪定という仕事を行う中で最近の思いをまとめてみました。

入会時は、60歳そこそこが現在では70歳を超え仕事の中身は同じ、いつも真っ先に松木のでっぺんに上つていたが、最近は高所恐怖症のはしり

か後輩任せ、枝と枝の間のすり抜けも手足が固くなり、クモの糸に絡まった状態です。仕事は仕事、ボランティア活動ではなく労働の対価報酬です。気はせいでも仕事はできず、足腰や肩の痛み・長時間ハサミを使用するの腱鞘炎など身体の不調にガタがきて、潤滑油（晩酌）では治らなくなった。あと何年在籍できるのか……? 現在剪定班はたったの四人、仕事は増えて人は減る早く後継ぎが増えてほしいが世情は難しい。

祝米寿・喜寿 だより

新型コロナウイルス感染症はなかなか収束の兆しもなく、長寿会員のお祝いの会を会員を集め開けるのかどうか憂慮していましたが、去年の役員会で今年はやってみようということになりました。開催日が広報原稿締切後なので今回はお祝い会員の紹介にとどめさせていただきます。

祝米寿

加藤 登喜恵 (庄原)	蔦 叡 (庄原)	高橋 ヨシミ (比和)
川本 春夫 (庄原)	小瀧 久登 (高野)	

祝喜寿

栗原 絹枝 (庄原)	道丹 朝代 (庄原)	須田 逸夫 (東城)
丹羽 弘行 (庄原)	道下 弘子 (庄原)	須門 康江 (口和)
酒井 正富 (庄原)	堤 正彦 (西城)	渡邊 敏彦 (口和)
荘川 純生 (庄原)	荒木 孝弘 (西城)	高木 顯 (口和)
大原 亥久恵 (庄原)	山根 啓志 (西城)	高宮 川佳壽 (口和)
青山 柳和美 (庄原)	高藤 原芳典 (西城)	西村 勝也 (高野)
山下 一雄 (庄原)	井川 保宏 (西城)	岸田 訓枝 (比和)
森元 光江 (庄原)	井川 啓子 (東城)	田川 正枝 (比和)
宮尾 卓雄 (庄原)	西嶋 弘志 (東城)	加藤 正新三 (比和)
岡部 泰恵 (庄原)	米村 政三 (東城)	
板倉 隆信 (庄原)	宮田 俊吉 (東城)	

園芸

園芸椎茸部会では今年も植菌済み椎茸のほだ木を販売することになりました。

椎茸ほだ木販売

期 日 令和5年4月3日(月)
9:00より
場 所 シルバー人材センター
特設会場
1本 1,000円

※来場されれば自分で選んで積み込んでください



秋に伐採し、1m程度の長さに玉切りした原木に、会員が2月にていねいに駒打ち(植菌)します。

ひめ飾りつくり講習会

令和4年11月24日
会場 庄原シルバー人材センター
県連合会主催



令和4年11月18日(金)、備北丘陵公園にて第43回グラウンドゴルフ大会が開催されました。参加者は40人で、コロナ禍のストレスを発散すべく、プレーを楽しみました。グラウンドゴルフ同好会では、年に大会など6回程度を開催しています。ご興味のあるみなさま、一緒にプレーしてみませんか。



第43回

グラウンドゴルフ

令和4年11月18日 備北丘陵公園



男性の部



優勝 加藤 健一 (庄原)
写真中
準優勝 熊原 秀穂 (比和)
写真左
3位 咽原 宏行 (庄原)
写真右

女性の部



優勝 中前 千鳥 (庄原)
写真中
準優勝 森繁 夏美 (庄原)
写真右
3位 坂田 知子 (庄原)
写真左

理事会において、
次の事項が決定しました。

地区懇談会を開催します。

次のとおり地区懇談会を開催しますので、多くの会員の皆さんの出席をお願いいたします。

2/21(火) 10:00	西城地域	西城健康福祉総合センター
2/21(火) 13:30	東城地域	東城自治総合センター
2/22(水) 10:00	比和地域	比和ふれあいセンター
2/22(水) 13:30	高野地域	高野福祉保健センター
2/24(金) 10:00	庄原・口和・総領地域	庄原ふれあいセンター ターコパリオール

本所の閉所時間の変更となります。

県内シルバー拠点の勤務時間の実態を踏まえ、センター本所の閉所時間が令和5年4月1日から次のとおりとなります。利用者、会員の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

	変更前 (令和5年3月31日まで)	変更後 (令和5年4月1日から)
始業時刻	午前8時30分	午前8時30分
終業時刻	午後5時30分	午後5時15分

なお、各支所の開所時間は現在ののとおり
(9:00～16:00)で変更はありません。

令和5年度予算編成方針

令和4年度において策定している第4次中期計画と整合し、基本目標「支えられる高齢者から支える高齢者へ」の実現に向け、次の基本方針に基づき令和5年度予算編成を行います。

- ①令和4年度からの契約を原則とする適正就業の取り組み1年を検証し、抽出された課題の解決をめざします。
- ②歳入の確保と歳出の削減を基本に、収支相償の原則のもと特定資産の積立を行います。
- ③令和5年度からのインボイス制度は、広島県シルバー人材センター連合会の動向を注視して対応します。
- ④会員の安心と安全、効率的・効果的な就業支援を進めます。

草刈り、剪定などの契約代金や会員の会費等の支払い方法が変わります。

会費等は令和5年2月(令和5年度分会費)から、契約代金は令和5年4月からセンターへの支払いが郵便局、コンビニエンスストア、センター窓口での扱いとなります。また、スマートフォン決済(PayB、楽天銀行、LINE Pay、ゆうちょPay、ファミペイ)も利用でき、コンビニに行かなくても自宅などで支払いが可能です。なお、振込手数料は従来通り、契約代金は発注者様負担、会費会費等はセンター負担です。

受注から会員就業までの時間短縮を図ります。

国の適正就業ガイドラインに基づき令和4年度から契約就業として取り組んでいます。見積や契約の決裁事務のため、支所職員は本所に出向き、受注から会員就業まで数日程度かかることが課題でした。

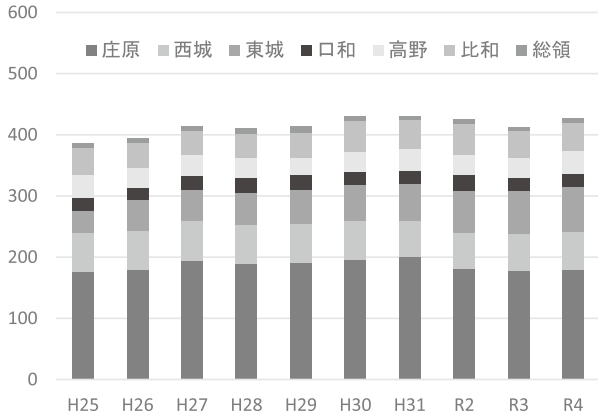
このため、令和5年4月1日から、本所と支所間の見積や契約等の承認稟議を電子決裁で行い、受注から会員就業までの時間短縮と支所の窓口機能向上、コスト削減を図ります。



会員の推移(年度別)

(単位：人)

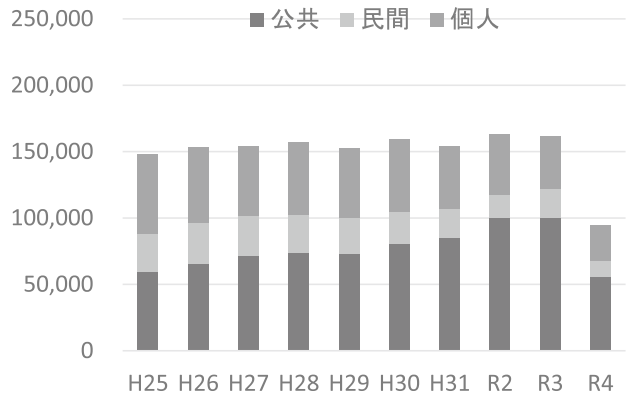
会員数は、平成25年度まで減少していましたが、以降は微増、平成30年以降は微減の傾向にあります。令和4年度は9月末の会員数です。



受託事業実績の推移(年度別)

(単位：千円)

受託事業は、平成25年度以降概ね1億5千万円前後で、令和4年度上半期(4月～9月)の実績は9千5百万円です。



脳トレ

ペアをさがそう

家族や親戚が集まって、みんなで楽しむ正月遊び。同じものの同士を×で消していきましょう。最後に、ペアにならずに余るものを2つ、○で囲んでください。



会員募集

庄原市に居住する60歳以上の
健康で働く意欲のある方



【入会説明会】

まずは次の入会説明会へ
お気軽においで下さい。

2月20日(月)

3月20日(月)

4月20日(木)

5月22日(月)

6月20日(火)

いずれも午前10時から
シルバー人材センター
本所、各支所で行います。

各お問い合わせ
あわせ先は

本 所 0824-72-1135

東城支所 08477-2-4948

西城支所 0824-82-3005

北部支所 0824-85-2359

安全及び適正就業委員会

事故発生状況

今年度の当センターの事故件数は0件と夏季号でお伝えしましたが、残念ながら11月末までに傷害事故9件と賠償事故3件が発生しました。傷害事故の内訳は蜂やダニによるもの7件、転落事故2件となっています。いずれもハチの巣に気づかずに接近したり、刺激を与えたりしたことにより刺されたものです。作業をする際は十分注意をし、作業前または作業中にハチの巣を発見した場合は無理して作業をしないでください。

【蜂刺されに注意】

- 作業前に作業場所の蜂の生息状況を確認すること。
- 巣が確認された場合は振動等の刺激を与えないようにし、除去等を行うまでは巣の近くでの作業は避けること。
- 作業中に蜂が近づいてきた場合には、速やかに遠ざかること。
- 蜂を刺激しない服装等で作業すること。(スズメバチの場合、黒地の着衣等や香水、化粧品等で匂いのするものも避ける。)
- 蜂が毎年発生する場所等で作業を行うときは、顔面を保護する防蜂網及び防護手袋等を着用すること。特に、蜂アレルギーのある者は必ず着用すること。
- 蜂の殺虫剤スプレーを携行すること。

【蜂に刺された場合】

万が一蜂に刺されてしまったときは以下の対処をすみやかにおこなうようにしてください。蜂に刺されると、まれに「アナフィラキシーショック」という重篤なアレルギー症状を起こす危険性があります。

刺された箇所を流水で洗い、その後、抗ヒスタミン剤含有のステロイド剤があれば塗り、傷口を冷やして速やかに病院へ行って診断を受けて下さい。

転落事故発生

2件の転落事故については足場があると思込みにより起こった事故です。

職種	種別	年齢	性別	概要	状況
草刈	傷害	81	男	草刈り作業中、段差に気づかず法面より転落し肋骨を骨折した	入院3日 通院1日
剪定	傷害	73	男	剪定作業中60cmぐらいの段差を降りようとしたところ転倒し、そのまま1m下のコンクリートの路面へ転落した。その際、左肘と右足踵を骨折負傷した	治療中

作業開始時には十分把握して注意していたものの、作業に夢中となって気付くのが遅れると、段差や高所からの転落は大きな事故やケガの原因となります。

【段差や高所からの転落注意】

- 周辺の地形や除草範囲について、作業前の環境確認をする
- 草むらに潜む構造物(穴、溜桝)や切り株、大きな石、空き缶などをまず点検をする
- 常に足場を確認し、作業中は周囲の状況に注意する。
- 長時間の連続作業を避けて、小まめな休息や、別の作業者の状況についても確認する。

賠償事故は草刈によるもの2件、剪定によるもの1件となっています。

職種	種別	年齢	性別	概要
草刈	賠償	74	男	草刈り作業中、刈払機により飛散した小石が駐車中の自動車リアガラスに当たり破損
草刈	賠償	69	男	側溝草刈り中、草丈が長く、量も多かったため山側に設置してあった蛇口に気が付かず刈り払った。翌日近隣住民から水の出が悪いと話が合ったので確認すると水漏れしていた
剪定	賠償	66	男	剪定作業中、垂れ下がっていた仮設プレハブへの配線にトリマーが接触し、被覆を切った。

安全就業スローガンを募集します!
本所、支所までご応募ください。

令和5年
2月20日まで

庄原の昔話

⑫ 大工万造

なんじゃげな、むかし永田にな。万造ゆう大工がおつての。いまだに嫁さんが、おつてんなえんじや。

なんでも出雲大社じや、縁結びゆしてくれてじや、ゆうことじや。

晦日の日にの、行つて大夫さんに、祈祷してよろおたんじやげな。

遠ゆうあるんじやが、わが女房なる娘が、おるゆうちやつたけえ。万造が歩いて行くんじやげな。

よおよ美濃の国に着いたとこえ、門がみえての、門の前で乳母が女の子お守りゆしゅつちやつたげな。

わしや備後国の万造じやが、こおこおでの、新徳寺じゆ探しよるんじやが。

そこにや娘がおつてかえの。

娘みやわしが負おとる娘けにやおりませんが。

まんだ三つの娘みよ嫁になんざあ、出来きやせん、出雲の太夫さんも、ほんまに嘘げなことおゆうてじや。

逃げよつたげなら、よおにくたぶれての、野っ原じやつたが、寝てしもうたんじやげな。

ひてえき寝ての、目がさめてみりや、がきが鶴るう、たかつてしごおしよるんじやげな。

万造がのじえにゆるけるけ鶴るう分けてくれゆうて、がきから分けてもるおての。

鶴るう川わえもつてつてゆるし(放なす)ちやつたげな。

鶴るうゆるしちやつて、ひんごて歩くもんじやげな、くたぶれての、また寝てしもおたんじやげな。

またふつと目がさめてみりや、ゆるしちやつた鶴がきての。

命ちゆ助けてもるお

た鶴じやが、お札にゆう

て、玉まあくれたんじやげな。

この玉まあ、耳みいあてりや、

雀じやろおが、カラスじやろおが、鳴

く声に分かるんじや、ゆうたげな。

その玉まあもろおて、歩きよつたげなら。

塔の冠りゆ取られた、ゆうてめな騒ぎよおるんじやげな。

万造が行つて聞いてみりや、誰も取つたものを知らんゆよおるげな。

近くの木いカラスが止まつて、カアカア鳴きよつたげな。

ハハアここで玉まあ耳みい当てちやりや、聞こよお、ゆうて鶴がゆうたのお、思いだえて、

玉まあ、あてごお(宛がう)てみちやりや。

人間ゆうもなあ、賢こげな顔をしとりやするが、馬鹿ばつかしじや。

冠りや高いとこえ、隠くいとるんがわからんので、万造がの、騒ぎん中かえいつての。

玉まああ塔の上ええ、隠くいとる、わしや大工じやげな、

高かえとかあ平気じやゆうて、塔のてつべんえ登つて取つてきたげな。

よお取つてきてくれた、ゆうてじえにゆ、よおけえもるおての。

また家ええ向いて足がいごいての、またしても大騒ぎしよおるんじやげな。

あこの分限者のうちの旦那さんが、よおなえげな、ゆう話しゆきいたもんじやげ、いつてみりや。

またしてもカラスがカアカア鳴くんじやげな。



みりや、人間ゆうもなあ、つまらんげなもんじや。

馬鹿ばつかしじや。旦那さんの痛たえなあ、大黒柱らあ立てた時にの、石の下たえ、あまカエルう、付きこんだわけじや。

アマガエルう取り出だえてみい、旦那さんの病気きや、じきになおるけえ。

万造がカラスに聞いた通りゆ、ゆうたげなら、みるみるうちに旦那さんがよおなつたんじやげな。

お札をせにやいけんじやが、あんたがほしいもなあなんなりとやるけえ、旦那さんがゆちやつたげな。

わしやなんもいらんのじやが、この年んなるまでえ、女房がおらん、

ひとつ、算段(手配)してもらわりやすまあか。なんのみやすいこつちや、あんだの好いたのお、嫁に取りんさえ。

明日籠ごえ乗つての天王寺い行くが、氣にいつた籠がありや、触つてみい、そりよ嫁にやるけえゆうちやつたげな。

万造がの、どりよ触るおかおもて、あせりよつたげなら、とおとおいちはんどべ(最下位)の分ええさわつたんじやげな。

旦那さんに祝言してもるおて、永田たえもどつての、ふたえぐち(額)いキツポ(傷跡)があるが、どがあしたんなら、万造が問おつてみりや。

こまえ時にの、新徳寺の門のところでの、鑿だけがあさせられた、あの時の娘じや、ゆうんじやげな。

ああそおじやつたんか、悪いことおしたもんじや、わしやあれから十年も旅びゆことんなるが、出雲の太夫さんのゆうこたあ、目に見えん定めがあつたんじやろおゆうはなしじや。

「口和のむかし」より

編集後記

◆昨年は、夏の高温・小雨などの影響から葉物野菜などの価格が高騰したり、年末には多くの価格値上げがありました。また、新型コロナウイルス禍は発生から四年をむかえようとしていますが未だ終息の状況ではないようです。気候の変化による影響や目まぐるしく変化する体験をした年でした。

◆くしくも今年の干支は、これまでの力を溜め準備してきたことが成果として現れる「発展の年」とされています。

◆会員皆様方にとつて、飛躍発展の年となりますよう手を携えて頑張りましょう。

◆昨年はコロナ対策に明け暮れた年でしたが、卯年の本年は『卯』にあやかり飛躍の年にすべく、積極的に社会参加を行い心身共に健やかで楽しい日々としましょう。

◆シルバー広報は年2回の発行ですが、より充実した紙面とすべく取り組みますので、皆様より多くの意見・要望を頂きますようご協力をお願いします。

ボランティア活動



総領地区



口和地区



庄原地区



東城地区



高野地区



比和地区

令和4年度 全国統一社会奉仕活動実績

地区名	活動場所	活動実施日	登録会員数	参加会員数	参加率
庄原	上野池周辺	10月15日(土)	179人	41人	22.9%
西城	西城夢公園	10月15日(土)	63人	20人	31.7%
東城	庄原市東城支所敷地及び支所前街路	10月22日(土)	73人	32人	43.8%
口和	口和町運動公園	10月15日(土)	22人	10人	45.5%
高野	高野地域福祉センター敷地等	10月15日(土)	36人	12人	33.3%
比和	いざなみ工房敷地	10月15日(土)	47人	10人	21.2%
総領	亀谷自治会館	10月15日(土)	8人	6人	75.0%
計	活動参加率		428名	131名	30.43%

表紙の説明 10月第3土曜日『シルバーの日』のボランティア作業に参加して下さった西城地区の会員のみなさま

■編集・発行 公益社団法人 庄原市シルバー人材センター 広島県庄原市三日市町20-13 ■新春号 2023.1
TEL (0824) 72-1135 E-mail: sjc@syobara.jp https://webc.sjc.ne.jp/syobara/

■取扱い 庄原市生活福祉部 高齢者福祉課 TEL (0824) 73-1143 FAX (0824) 75-0245 E-mail: kourei-koureisya@city.shobara.lg.jp